

入院のご案内

(諸規則含む)



医療法人徳洲会 出雲徳洲会病院

〒699-0631 島根県出雲市斐川町直江3964-1

TEL (0853) 73-7000



出雲徳洲会病院公式イメージキャラクター
徳尊 (とくのみこと) くん

1. 出雲徳洲会病院の理念と基本方針1
2. 入院の準備2
入院の持ち物について	
3. 入院中の過ごし方3
①食事について	
②入浴について	
③面会について	
④付き添いについて	
⑤外出・外泊について	
⑥病室・病棟の移動について	
⑦携帯電話について	
4. 安全な入院生活を送っていただくために4
①患者誤認防止について	
②転倒、転落、離棟、離院などについて	
③感染防止について	
④盗難防止について	
⑤災害・非常時について	
5. 入院中にお守りいただきたいこと5
6. 其他のご案内6
院内設備について	
個室料金について	
駐車場のご利用について	
主治医・副主治医制度について	
病状説明について	
針刺し事故などについて	
身体障がい者補助犬の受け入れについて	
患者相談窓口について	
離島・へき地・地域医療について	
医学生、研修医の治療参加について	
研修機関について	
7. 退院時のご案内について8

出雲徳洲会病院の理念

- ☆生命を安心して預けられる病院
- ☆健康と生活を守る病院
- ☆良質な医療サービスを提供する病院
- ☆地域から信頼される病院
- ☆働くことに誇りと喜びを持てる病院

出雲徳洲会病院の基本方針

- ☆根拠に基づいた医療を実践する
- ☆常に最新の医療情報を吸収し、医療技術の向上に励む
- ☆地域の医療機関との連携を重視し、効率的な医療活動を行う
- ☆目配り・気配り・心配りあふれる接遇をする

出雲徳洲会病院看護部の理念



- 『心に届く看護を実践する』
病院理念に基づいて、患者様の人権を尊重し、優しさと思いやりのある心で、地域から信頼される安心で質の高い看護を提供する

出雲徳洲会病院看護部の基本方針

- ☆患者さま一人ひとりを尊重し、迅速で柔軟な対応を心がける
- ☆働くことに誇りと喜びを持てる職場環境を創る

患者の権利 当院を受診される皆様が、以下の権利を有することを確認し尊重いたします

- 1 人としての尊厳を保ちながら、良質で安全な医療を受ける権利を有する
- 2 十分な説明と情報提供にもとづき、自らの意思で治療法などを決定する権利を有する
- 3 公私を問わず、病院や医師を自由に選択でき、他の医師の意見を求める権利を有する
- 4 診療上の記録など個人の情報を知らされ、個人のプライバシーを保護される権利を有する
- 5 意識不明など意思を表明出来ない場合や未成年など法的無能力者など診療弱者も上記の権利を有する

患者さんへのお願い

- 1 あなたの健康情報について、医療者に対して正確に教えてください
- 2 診断や治療の際、内容を理解し積極的に参加してください
- 3 他の患者さんや医療者による医療提供の支障とならないように配慮してください

(当院規定は1階ロビーに掲げております)

入院の準備

●入院時提出書類等		
入院申込書兼誓約書	内容をご確認のうえ、署名、捺印をお願いします。 連帯保証人は2名署名をお願いします。	
入院履歴及び在宅医療確認書		
保険外負担に関する同意書		
●入院時に確認させてもらうもの		
マイナンバーカードまたは保険証	マイナンバーカードまたは健康保険証、または高齢受給者証、または後期高齢者医療被保険者証	
各種受給者証 ※①～⑤はお持ちの場合にご提出ください ※オンライン資格確認に同意いただければ①②は提示不要です	①限度額適用認定証	
	②標準負担減額認定証	
	③福祉医療費受給者証	
	④公費受給者証	
	⑤介護保険証	
現行の健康保険証は有効期限またはR7.12.2(有効期限記載がない場合)以降 利用不可 となりますのでご注意ください。		
●その他持参していただきたいもの		
印鑑		
診察券		
入院時間診票	病棟看護師にお渡しください	
現在内服中の薬		
お薬手帳		
入院時の持ち物について		
持ち物全てに患者様のお名前をご記入ください		
品名	備考	
洗面用具	歯ブラシ	
	歯磨き用コップ（プラスチック製）	
	歯磨き粉	
	義歯保存用容器・義歯洗浄剤	入れ歯を使用されている方
	男性：電動カミソリ・充電器	
日用品	ティッシュペーパー	
	お茶のみ用コップ（プラスチック製）	
	吸い飲み	必要な方
	爪切り・ヘアブラシ	
入浴時使用品	バスタオル・タオル	
	洗濯ものを入れるためのビニール袋	
パジャマ	前開きの着やすいもの	レンタルも可能（55円/日）
下着類	肌着・パンツ・靴下	使用されている方
履き物	スリッパ	
	運動靴	リハビリをされる方
その他	イヤホン	
おむつ	当院では原則『紙おむつセット』を使用させていただきます。 入院中に必要な紙おむつを日額定額制で利用できるサービスです。 ご利用にあたっては入院病棟にて申込書の記載が必要になります。	
鋭利な物	はさみ、カミソリ、針など鋭利な物の持ち込みは禁止しております	

洗濯は、業者委託も可能です
（詳細は病棟看護師にお尋ねください）

入院中の過ごし方

病院での一日の流れ

6:00 起床	病室の照明をつけます
8:00 朝食	検温・検査・リハビリなど
12:00 昼食	検温・検査・リハビリなど
18:00 夕食	
21:00 消灯	病室の照明を暗くします 夜間定期的に看護師が巡回します

① 食事について

- ・お食事は、医師の指示により病状に応じた治療食を提供します。
 - ・食事以外の食べ物は持ち込まないでください。
 - ・お食事・栄養などのご相談は栄養士が承ります。看護師にお申し出ください。
- ※お茶につきましては各階テイルームに設置されたティーサーバーをご利用ください。
治療上、歩行の許可が出ていない方や移動が困難な方にはお部屋にお配りします。

② 入浴について

- ・主治医より許可された方は入浴ができます。
 - ・入浴介助の必要な方
【3階病棟】入浴介助：週1回・清拭介助：週1回
【4階病棟】入浴介助：週2回
- ※状態によって清拭へ変更することもあります。
- ・入浴日や時間については、病棟看護師にお尋ねください。

③ 面会について

面会時間は原則9:00～20:00です。

- ・インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の発生状況に応じ、面会を制限する場合があります。当院ホームページや院内掲示物に最新の情報を掲載していますのでご確認ください。職員にお尋ねください。
- ・患者様の病状や治療・処置などにより面会をご遠慮いただく場合があります。
- ・南玄関は21:00～翌朝5:00時まで施錠します。その間の出入りは正面玄関（北側）にお回りください。
- ・病室入り口にお名前を掲示し、病室番号を面会の方にご案内しています。掲示したくない場合は病棟看護師にお申し出ください。

院内感染防止のため以下に該当する方の面会をご遠慮ください。

- ※風邪症状（発熱・咳・鼻水・のどの痛み）下痢・嘔吐などのある方
- ※多数での面会や小学生以下の面会をご遠慮ください。
- ※病室の出入り口等に手指消毒薬を設置しておりますので、入退室の際には手指消毒をお願いします。

④ 付き添いについて

- ・付き添いは不要です。
ただし、ご家族様のご希望がある場合は医師の許可を得られれば、付き添いが可能となります。
※その際には、「申請書」が必要となりますので看護師にお尋ねください。

⑤ 外出・外泊について

- ・医師の許可が必要となります。
- ※また感染症の発生状況によっては、外出・外泊に制限が発生する場合がありますので職員にお問い合わせください。
- ・病衣での外出はご遠慮ください。
 - ・無断で外出・外泊された場合の事故等の責任は負いかねます。

⑥ 病室・病棟の移動について

- ・入院中の患者様もしくは他の患者様の病状や緊急処置等のため、病室あるいは病棟の移動をお願いすることがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

⑦ 携帯電話について

- ・携帯電話は個室及び各階テイルーム（食堂）でご使用いただけます。その他の場所での通話は他の患者様のご迷惑になりますのでご遠慮願います。
- ・院内ではマナーモードか電源をお切りください。
Wi-Fi通信環境もありますので、病棟の掲示板でご確認ください。
- ・各階スタッフルームの電話は業務用です。患者様及びご家族のご使用はお断りしております。また、患者様への電話の取次ぎも原則致しかねますのでご了承ください。

安全な入院生活を送っていただくために

① 患者誤認防止について

- ・患者誤認防止の為、リストバンドの着用をお願いします。
- ・注射・検査・手術など行う際、リストバンドを利用した認証を行ないます。
また、患者様ご自身もお名前の確認にご協力ください。
- ・お薬をお受取りになりましたら、お名前と内容、服用方法を必ずご確認ください。

② 転倒、転落、離棟、離院等について

- ・転倒、転落、離棟、離院の可能性が高い患者様の場合は、頻回な見守り等の予防策を講じます。なおも危険性が高い場合は、身体拘束やベッド4点柵や離棟防止センサー装着等を行うことがあります。
- ・対応については事前にご家族様に相談し、付き添いをお願いすることもありますので、ご理解をお願いします。

③ 感染防止について

- ・入退室の際には、病室の出入り口にある手指消毒薬にて手指消毒をお願いします。
- ・咳やくしゃみ、鼻水などの症状がある場合にはマスクの着用をお願いします。
- ・感染症等の発生状況によっては、常時マスクの着用をお願いする場合がありますのでご理解をお願いします。
- ・治療上、生花・食物の持ち込みはお断りしております。

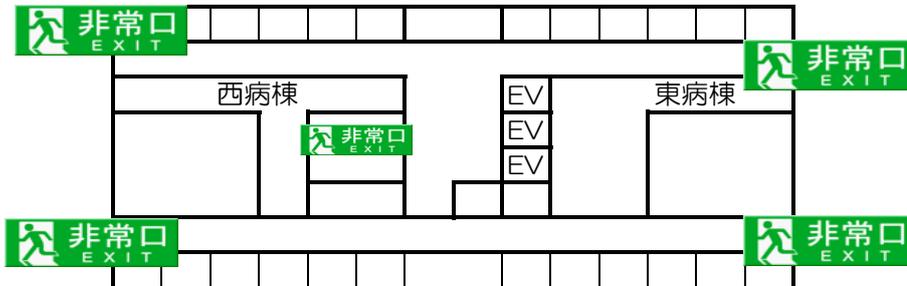
④ 盗難防止について

- ・現金・貴重品(指輪、ネックレス、イヤリング等)の持ち込みはお断りしています。
- ・ご自分で管理される場合は、備え付けの金庫をご使用ください。
- ・紛失等の際は一切責任を負いませんので、ご了承ください。

⑤ 災害・非常時について

・火災、地震など万一のときに備え、入院中に各階廊下に提示してあります非常案内図をよくご確認ください。

非常時には職員の指示に従って、落ち着いて行動してください。「非常口」「非常階段」は各階にあります。非常時にエレベーターはお使いにならないでください。



入院中にお守りいただきたいこと

- ① 医師や看護師からの治療・療養上の指示はお守りください。
- ② 入院されている病棟から出られる時には、看護スタッフに申し出てください。
- ③ 飲酒、賭け事、喫煙、セクハラ、大声、暴力行為などは絶対になさらないようお願いいたします。
他の患者様のご迷惑になると判断した場合や、医師もしくは看護師の指示に従っていただけない場合は、病室の移動、または退院していただくこともあります。
- ④ みだりに他の病棟や病室に入ったり、長時間話し込んだりなさらないようお願いいたします。
- ⑤ 当院は、敷地内禁煙です。
禁煙外来を行っておりますので、詳しくは医事課受付にてお尋ねください。

⑥ 当院にご入院中は他医療機関の受診は原則できません。

・他院にて受診予約がある場合、かかりつけ医でのお薬がなくなった場合は退院後に受診していただくか、お薬につきましては主治医の診断のもと、必要であれば当院にて処方します。

・主治医に相談なく受診されると、患者様への自費請求となることがありますので、ご注意願います。

※やむを得ず他院を受診される場合は、必ず主治医にご相談ください。

その他のご案内

院内設備について

- ① 公衆電話：1階ロビーにあります。
- ② 洗濯機、乾燥機、給湯室、浴室は3・4階フロアにあります。
コップ・義歯等の洗浄時は、各部屋の洗面台や食堂横の流し台をご利用ください。
- ③ テレビ：各ベッドに備え付けてあります。ご利用の際はイヤホンをご使用ください。
※イヤホンは当院売店で販売しています。
- ④ 売店は1階 東外来奥にあります。

【営業時間】	平日： 8時30分～17時00分
	土曜： 9時00分～14時00分
	日曜・祝日：店休

個室料金について

個室をご希望の方は医師・看護師にご相談ください。

○一般病棟（3階）	
個室料金（1日につき）	・・・ 5,500円
特別室料金（1日につき）	・・・ 11,000円
○療養病棟（4階）	
個室料金（1日につき）	・・・ 2,200円

※17:00以降の入室は翌日からの料金となります。

※退室・退院日につきましては、午前0:00をもちまして個室料をご負担いただきます
ことをご了承ください。

駐車場のご利用について

入院患者様で駐車場をご利用の方は、指定の場所をご案内いたします。1階受付にお申し出ください。

なお、駐車場内での事故や盗難に関して、当院は一切責任を負いかねますことをご了承ください。

主治医・副主治医制度について

当院では、主治医・副主治医制度を設けております。

主治医が出張や医療応援にて不在の際には、副主治医や当直医にて患者様の対応いたします。

そのため、主治医以外の医師より病状についてのご連絡をさせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。

病状説明について

予め主治医と日時を約束の上、30分以内でお話しさせていただきます。病状説明等ご希望がありましたら職員にお知らせください。

また、この説明はお知らせいただいた緊急連絡先の方へさせていただきます。緊急時についてはこの限りではありませんので、ご了承ください。

ご自身の症状、検査、治療などについての疑問は、遠慮なく医師にお尋ねください。

また、症状の変化にお気づきの場合は速やかに医師や看護師にお伝えください。

針刺し事故等について

入院中に職員に対する針刺し事故等が起きた場合、患者様の感染症（肝炎ウイルス、ヒト免疫不全ウイルスなど）の有無を（無料で）検査させていただく場合があります。
プライバシー等の理由で検査にご協力いただけない場合は、前もって主治医にお申し出ください。

身体障害者補助犬の受け入れについて

当院では身体障害者補助犬の認定を受けた盲導犬・聴導犬・介護犬の同伴を受け入れています。

患者相談窓口について

疾病に関する医学的な質問、自宅療養または入院生活における不安など、医療安全管理者等による相談および支援が受けられます。

○相談窓口

地域医療連携室（1階）

○相談時間

月曜日～金曜日 9時00分～17時00分
土曜日 9時00分～12時00分

○お問い合わせ

TEL（代表）：0853-73-7000
FAX（代表）：0853-73-7077



離島・へき地・地域医療について

徳洲会グループでは、離島・へき地・地域医療応援を行っており、当院でも医療の乏しい地域や離島への医療応援を定期的に行っています。
そのため、主治医が長期不在になることがあります。あらかじめご了承ください。

研修医・医学生等の治療への参加

当院は医学生や研修生の実習に協力しております。
指導医指示のもと、安全に留意しながら医療行為（手技含む）をさせていただくことがありますことをご了承ください。

研修機関について

当院は医療スタッフ育成のため、実習・研修を受け入れています。
診察・検査・リハビリなど診療の場に同席させていただくことがあります。

退院時のご案内

退院について

- ・ 退院時に自宅療養上の留意点を説明します。
- ・ 退院の手続きについて看護スタッフより説明します。
※忘れ物がないように確認をお願いします。
忘れ物については、入院病棟で1ヶ月保管します。
保管期間1ヶ月を過ぎての保管はいたしませんのでご注意ください。

医療費について

- ・ 診療費は原則として、社会保険診療報酬点数表によって計算いたします。

退院時の医療費について

- ・ 退院の際には、退院当日に請求書をお渡しします。お支払いいただいた後、退院となります。また、退院の前日には概算金額をお知らせいたします。

入院中の医療費について

- ・ 入院費は月末に計算し、翌月10日前後に請求書を郵送します。
お手元に届きましたら7日以内に病院1階の会計窓口にてお支払いください。お振り込みも可能です。

入院費のお支払い時間 毎日 9:00~20:00

- ・ 入院費のお支払い方法は、【現金、クレジットカード】となっております。

【対応可能なクレジットカード】	・ Diners Club	・ DISCOVER
・ JCB	・ VISA	・ UnionPay
・ AMERICAN EXPRESS	・ Mastercard	

- ・ マイナンバーカードまたは健康保険証は、入院時および入院費お支払い時、退院精算時に必ずご提示ください。
- ・ 入院費のお問い合わせにつきましては、会計窓口までお申し出ください。

各種診断書（生命保険等）について

- ・ 1階の総合受付にご相談ください。（診断書は有料となります）
お申し込みから1~2週間かかる場合がありますことをご了承ください。

患者様からの贈り物等は一切受け取りいたしません。

医療法人徳洲会 出雲徳洲会病院

〒699-0631 島根県出雲市斐川町直江3964-1

TEL (0853) 73-7000



3西病棟（直通）	090-8562-5277
3東病棟（直通）	080-7230-6003
4西病棟（直通）	090-8562-5266
4東病棟（直通）	090-8562-5212

院長 長見 晴彦
【令和7年4月1日 改定】

出雲徳洲会病院で診療を受けられる患者様、ご家族さまへ

研修病院における学生実習にご協力いただくことへの包括同意に関するお願い

当院は医学生の実習参加型臨床実習の受入れを行っています。実習生は診療に同席させていただき医師の指導の下、安全が担保される診療行為に関して手技を行わせていただくことがあります。次世代を担う優れた医療人育成のため、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

包括同意について

実習生が、実習または研修の一環として外来や病棟における診療に同席させていただくことに対してあらかじめ同意をいただくことを包括同意といい、患者様の不同意の意思表示がない場合には同意いただいたとみなし、外来や病棟における診療に同席させていただき医師の指導の下、安全が担保される診療行為に関して手技を行わせていただくこととなります。

自由意志による同意・不同意について

包括同意は患者様(あるいは代諾者)の自由です。同意いただいた場合に発生する患者様への直接の利益・不利益はありません。同意いただかなかった場合にもそれによって診療上の不利益を被ることは全くありません。同意いただけない場合は外来スタッフまでお申し出ください。

【実習として行う主な診療行為】

①指導医の指導・監視の下で実施が開始されるべき医行為(レベルⅠ)	
診療の基本	臨床推論、診断・治療計画立案、EBM、診療録作成、症例プレゼンテーション
一般手技	体位交換、移送、皮膚消毒、外用薬の貼付・塗布、気道内吸引、ネブライザー、静脈採血、末梢静脈確保、胃管挿入、尿道カテ挿入抜去、注射(皮下皮下内筋肉静脈内)、診療記録
外科手技	清潔操作、手洗い、カウンテクニク、縫合、抜糸、消毒・ガーゼ交換
検査手技	尿検査、末梢血塗抹標本、微生物学的検査(Gram染色含む)、妊娠反応検査、血液型判定、脳波検査(記録)、超音波検査(心・腹部)、視力視野、聴力、平衡検査、12誘導心電図、経皮的酸素飽和度モニター
診察手技	医療面接、診察法(成人・小児・全身・各臓器)(侵襲性、羞恥的医行為は含まない)、基本的な婦人科診察、バイタルサイン、耳鏡、鼻鏡、眼底鏡、直腸診察、前立腺触診、乳房診察、高齢者の診察(ADL評価、CGA)
救急	一次救命処置
②指導医の実施の介助・見学にとどめることが推奨される医行為(レベルⅡ)	
一般手技	中心静脈カテ挿入、動脈採血・ライン確保、腰椎穿刺、膀胱洗浄、ドレーン挿入・抜去、全身麻酔、局所麻酔、輸血、眼球に直接触れる治療、各種診断書・検案書・証明書の作成
外科手技	手術、術前・術中・術後管理
検査手技	脳波検査(判読)、筋電図、眼球に直接触れる検査、超音波検査(判読)、エックス線検査、CT/MRI、核医学、内視鏡検査
診察手技	婦人科疾患の診察、妊婦の診察と分娩
救急	救命治療(二次救命処置等)、救急病態の初期治療、外傷処置